

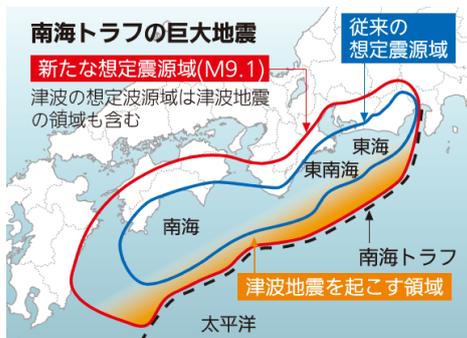
地震発生時の行動

地震災害時は、消防や警察、自衛隊による救助活動が被災地全体でただちに始動することは困難となります。地震災害時は、自身と家族の安全確保を前提としたうえで、地域住民がお互いに助け合うことが大切です。

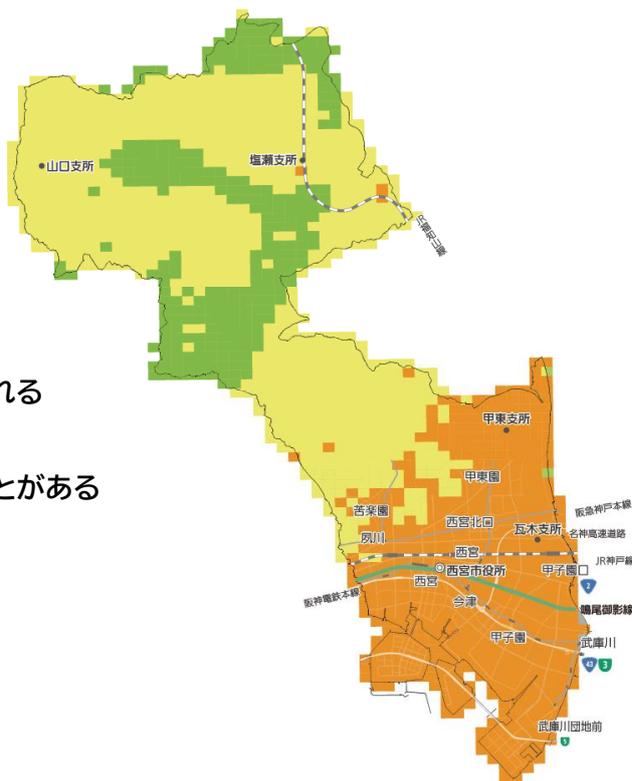
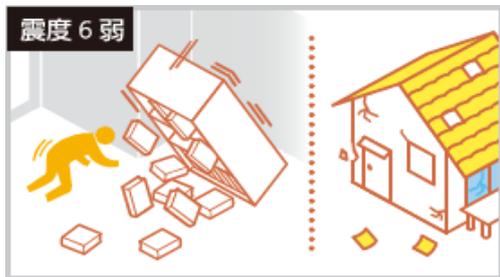
西宮市で想定される南海トラフ地震

南海トラフ地震とは、日本列島の太平洋沖、「南海トラフ」沿いの広い震源域で発生する地震のことで、概ね100~150年ごとに発生しています。前回の地震から約80年が経過しており、近い将来マグニチュード8以上の地震が高い確率で発生すると予想されています。

- 最大震度6弱 ● ゆったりとした揺れが1分以上（阪神・淡路大震災の揺れは10秒程度）



- 震度6弱とは
 - ・立っていることが困難
 - ・固定していない家具の大半が移動又は倒れる
 - ・ドアが開かなくなることがある
 - ・壁のタイルや窓ガラスが破損・落下することがある



被害を軽減するポイント

地震発生時に取るべき行動を、あらかじめ知っておくことが大切！

災害とのたたかいは、災害が実際に起こる前から始まっています。

地震発生時に命を守るための行動、出火防止や初期消火、救出・救護など、近隣での助け合いの重要性について、地域住民一人ひとりが学び、考えておくことで、被害を最小限に食い止めることができます。